

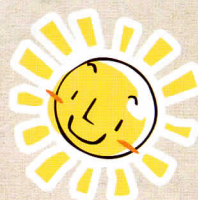
平成23年度 おぎゃー献金推進活動

おぎゃー献金



幸せのおすそわけ

ボラボラ



子育て講演会

入場無料

記念品の準備がありますので
前もって参加の予約を
お願いします。
※当日参加も可です。

日時 2011.10.16 日 13:00~15:00

場所 岡山プラザホテル 2階 吉備の間

主催 岡山県産婦人科医会

後援 公益財団法人 日母おぎゃー献金基金

駐車場あります



◎ 講演 1 13:00~13:40



みんなちがって、みんないい

岡山大学大学院保健学研究科教授
中塚 幹也 先生

いろんな赤ちゃん、いろんなお母さん、いろんなお父さん。いろんなことが起きるけれど、どんなことが起こっても「それもあり」と受けとめることのむずかしさ。

◎ 講演 2 13:50~14:50

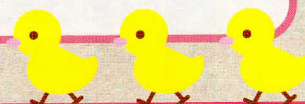


心が育つ道すじ

就実大学教育学部教育心理学科教授
村中由紀子 先生

現代は、「心の時代」といわれています。それは逆に、現代が「心」を見失った時代であることを象徴しているとも言えるのではないのでしょうか。

“失われた”「心」の回復について、子どもの心が育つ道すじを通して、再考してみたいと思います。





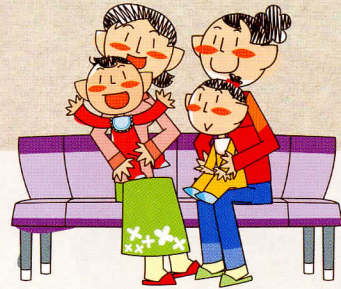
「おぎゃー献金」って、なんだろう？

(幸せのおすそわけ)

1963年に重症心身障がい児の三姉妹に救いの手をさしのべた一人の産婦人科医の善意が、「おぎゃー献金」の始まりです。日本産婦人科医会はこの運動を強力に推進すると共に、発足以来47年間でおぎゃー献金から補助金をうけた心身障がい児施設は延1,135件、研究機関は延722機関に及んでいます。ここ岡山県でも「ももぞの学園」をはじめ「津山みのり学園」「笠岡学園」「あゆみ園」「倉敷学園」「わかえの園」等にもあたたかな手をさしのべていただきました。

“おすそわけ”は、特に私たち日本人がごく自然に、日々の生活の中で使い、立ちふるまってきた言葉です。それは世界でもっともやさしく、おだやかな民族である証しでもあり誇りでもあります。そんな日本の心を、障がいを持つ子供たちのために、全国の産婦人科医師が推進している愛の運動としての活動が、“おぎゃー献金基金、幸せのおすそわけ”なのです。献金も大切な事ではありますが、障がいを持つ方を見かけたらそっと手をさしのべ、語りかけ、手にのっかるお手伝いができるといいですね。

Profile



中塚 幹也 先生

(岡山大学大学院保健学研究科 教授)

【略歴】

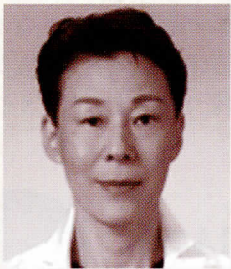
- 1961年 岡山県倉敷市生まれ
- 1986年 岡山大学医学部卒業、岡山大学病院産科婦人科
- 1994年 岡山大学大学院修了(医学博士)
- 1998年 岡山大学病院ジェンダークリニック
- 2004年 岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」開設
- 2006年 岡山大学医学部保健学科教授

【役職】

2006年4月～ 岡山県産婦人科医会 理事

【資格】

日本生殖医療学会 生殖医療指導医



村中由紀子 先生

(就実大学教育学部教育心理学科 教授)

【略歴】

- 1947年 岡山県玉野市生まれ
- 1971年 関西学院大学大学院文学研究科心理学専攻 修士課程修了
旭川荘厚生専門学院講師、ノートルダム清心女子大学非常勤講師、
山陽学園短期大学講師、助教授、教授を経て
- 現在 就実大学教育学部教育心理学科教授・臨床発達心理士
岡山県道徳教育推進協議会委員、岡山県人権教育推進委員会委員、
岡山県人権政策審議会委員、岡山県青少年健全育成促進アドバイザー、
岡山市保育専門委員会委員



岡山プラザホテル

〒703-8256 岡山市中区浜 2-3-12

参加連絡先

TEL.086-272-9702

FAX.086-272-9703

E-mail:obsgyn@camel.plala.or.jp

